

令和6年度版

わたしたちの 生活と税

中学生用



TOYAMAキラリ(富山市ガラス美術館・図書館本館)



南砺市クリエイタープラザ 桜クリエ

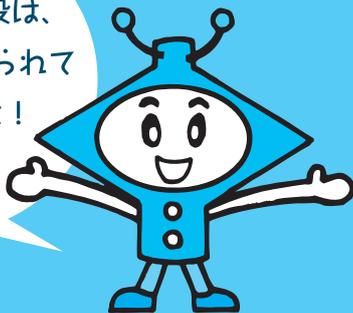


入善町中央公園屋内多目的施設「わくわくドーム」



救急薬品市民交流プラザ

これらの施設は、
全部税金で作られて
いるんだよ！



富山県美術館

富山県租税教育推進協議会

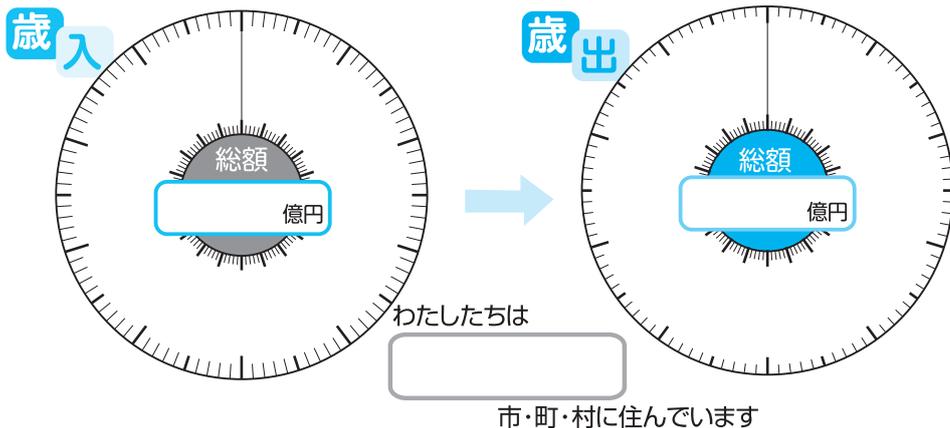
(アドレス) <https://www.pref.toyama.jp/sections/1107/sosuikyo/>

わたしたちの市町村の予算について調べてみましょう。

市町村の歳入状況（令和6年度一般会計当初予算）

市町村名	歳入合計 (億円)	構成比(%)				
		市町村税	地方交付税	国庫・県支出金	市町村債	その他
富山市	1,758	43.0	9.9	23.1	7.1	16.9
高岡市	747	34.6	14.9	20.7	7.5	22.3
射水市	411	35.5	22.3	20.2	5.9	16.1
氷見市	265	19.4	25.3	23.6	11.6	20.1
魚津市	192	32.2	18.2	21.6	5.4	22.6
黒部市	227	34.4	21.7	15.6	7.3	21.0
滑川市	139	34.2	16.1	24.6	2.9	22.2
入善町	107	29.9	26.1	13.9	2.7	27.4
朝日町	91	17.0	31.9	14.7	8.5	27.9
上市町	105	24.4	33.5	18.5	4.6	19.0
立山町	133	24.3	27.3	25.1	7.8	15.5
舟橋村	20	20.1	47.4	16.0	1.8	14.7
砺波市	234	29.2	23.1	17.2	6.0	24.5
小矢部市	144	30.9	27.5	17.4	6.3	17.9
南砺市	348	18.0	40.3	13.9	6.4	21.4

（「富山県市町村要覧」より作成）



市町村の歳出状況（令和6年度一般会計当初予算）

市町村名	歳出合計 (億円)	構成比(%)							
		教育費	公債費	土木費	民生・衛生費	商工費	農林水産業費	消防費	その他
富山市	1,758	7.4	12.1	13.4	45.1	2.3	3.3	2.8	13.6
高岡市	747	9.2	11.5	10.1	42.9	7.4	1.4	6.5	11.0
射水市	411	7.3	12.4	11.3	45.5	3.7	2.2	3.1	14.5
氷見市	265	9.3	9.8	7.6	34.8	5.5	6.0	4.5	22.5
魚津市	192	11.0	8.4	11.8	37.6	4.0	3.8	3.1	20.3
黒部市	227	9.8	10.4	13.6	35.6	4.0	6.6	3.9	16.1
滑川市	139	10.3	6.6	10.4	46.7	4.2	4.0	3.6	14.2
入善町	107	9.3	14.3	10.0	35.0	7.1	5.7	3.9	14.7
朝日町	91	8.2	10.9	19.1	31.7	3.5	4.2	3.7	18.7
上市町	105	9.2	8.5	13.9	45.5	4.2	4.5	2.9	11.3
立山町	133	7.8	9.0	12.4	32.8	4.8	4.8	3.1	25.3
舟橋村	20	15.3	8.7	7.9	39.3	0.1	3.9	3.4	21.4
砺波市	234	10.2	11.5	9.7	44.1	4.8	3.9	3.4	12.4
小矢部市	144	12.0	10.1	9.8	39.2	2.4	6.3	4.2	16.0
南砺市	348	9.3	14.4	12.9	35.7	6.5	4.7	3.2	13.3

（「富山県市町村要覧」より作成）

歳入

市町村税

市町村民税、固定資産税などです。

地方交付税

国に納められた所得税、法人税、酒税等の一部が、地方公共団体の財源の均衡を図るため、県及び市町村に交付されるものです。

国庫支出金

国が地方公共団体の行う公共事業、社会保障、教育など特定の経費にあてるため、県及び市町村に支出する補助金、負担金等です。

県支出金

県が市町村の行う公共事業、社会保障、教育など特定の経費にあてるために市町村に支出する補助金、負担金等です。

市町村債

市町村が事業を行うことにより生じる財源不足を補うため、国や銀行などから長期にわたってする借入金です。

その他

施設の使用料・手数料などです。

歳出

教育費

児童生徒がよい環境のもとで学校教育を受けられるよう、学校施設の整備、充実のために使われます。

公債費

市町村債の借り入れたお金を返済するために使われる支出です。

土木費

住みよい街づくりのため、道路、橋、河川、港湾、空港などの設備に使われます。

民生費

社会福祉の向上のために、暮らしに困っている人を援助したり、体の不自由な人や身よりのない老人のための施設をつくったりするのに使われます。

衛生費

ゴミ処理や清掃、健康を守るための施設などのために使われます。

商工費

地域における商工業の振興のために使われます。

農林水産業費

農林業や水産業の振興を図るため、技術指導や経営指導をしたり、農地、漁港の整備・改良などに使われます。

消防費

火災、風水害、地震等の災害から生命、身体及び財産を守るための経費です。

その他

市町村の仕事を総合的に進めていくための経費などです。



皆さんの住んでいる市は、小さな市で市民は6人しかいません。市の真ん中を市が管理する川が流れています。渡し舟しかなく、学校や職場へ通うにしても大変不便でした。さて、市民全員の要望もあり、今度、市では新たに橋を架けることにしました。橋はどの市民も等しく生活に使う予定です。その橋を造るためには1,800万円がかかると分かりました。さて、どのようにしてこのお金を集めたらいいでしょうか。

いろいろなアイデアを出してみよう



すべての市民の収入は1,000万円です。なるべく公平に集めたいと思います。いくらずつ集めればよいでしょうか。

	収入(所得)/年	メモ欄	税金	残り
A	1,000万円			
B	1,000万円			
C	1,000万円			
D	1,000万円			
E	1,000万円			
F	1,000万円			
合計	6,000万円		1,800万円	



市民の収入が異なる場合は、どうでしょうか。なるべく「公平に集めたい」と思います。いくらずつ集めればよいでしょうか。各グループで話し合ってみましょう。

所得金額(万円)	%
~500	
~1,000	
~1,500	
1,500以上	

	収入(所得)/年	メモ欄	税金	残り
A	2,500万円			
B	1,500万円			
C	1,000万円			
D	500万円			
E	300万円			
F	200万円			
合計	6,000万円		1,800万円	

なぜ、そのように考えたのか、理由を書いてみよう



日本の所得税では、所得が多い人が多くの税金を負担する累進課税制度という仕組みが採られています。これについて、どう思いますか。

累進課税制度についてどう思いますか



この市で健康で文化的に生活していくためには、最低一人当たり年200万円が必要です。

なるべく公平に橋を造る費用を集めるためには、いくらずつ集めればよいでしょうか。

今度はクラス全員で話し合い、決定をしてください。

	収入(所得)/年	メモ欄	税金	残り(≥200万円)
A	2,500万円			
B	1,500万円			
C	1,000万円			
D	500万円			
E	300万円			
F	200万円			
合計	6,000万円		1,800万円	

今日の授業の感想を書こう

2010年秋にアメリカのテネシー州サウスフルトン市で起こった本当の話です。

Aさんの家が火事になりました。Aさんは急いで消防署に電話をしました。

ところが、火事が起こっているにもかかわらず、消防隊はAさんの家に向かおうとしませんでした。消火活動が行われないうちに、Aさんの家はどんどん燃えていきました。やがて、隣のBさんの家へと、火は燃え広がっていきました。

隣のBさんの家に火が燃え移って、初めて消防隊が出動しました。

現場に到着した消防隊が消火活動を行ったのは、火が燃え移ったBさんの家だけでした。初めに火が出たAさんの家に対して、消防隊は消火活動を全く行いませんでした。

結局、Aさんの家は全焼しました。

課題 1 消防隊がAさんの家には何もしないで、Bさんの家だけに消火活動を行ったのはなぜでしょうか。

課題 2 もし、国民が税金を納めなかったら（納税の義務を果たさなかったら）、どのようなことが起こるでしょうか。

学校では

警察では

街・地域では

課題 3 救急車の有料化についてどう思いますか？

● ワークシート1のワーク3の回答例 ●

仮定の累進税率	
所得金額(万円)	%
～500	20
～1,000	30
～1,500	40
1,500以上	45

	収入(所得)/年	メモ欄	税金	残り
A	2,500万円		900万円	1,600万円
B	1,500万円		450万円	1,050万円
C	1,000万円	※累進税率による税額の計算例 ・500万円×20%=100万円 ・(1,000万円-500万円)×30%=150万円 ・100万円+150万円=250万円	250万円	750万円
D	500万円		100万円	400万円
E	300万円		60万円	240万円
F	200万円		40万円	160万円
合計	6,000万円		1,800万円	